

交流拠点施設備品購入
公募型プロポーザル
イメージ(コンセプト):別紙

コンセプト：インテリア全体の方向性

村という響きは、現代において哀愁漂う。
懐かしさ、温かさを持ち、魅力的に感じる。
そのようなポジティブな村のイメージを入れながら、

- ・老人が来たら、なんか懐かしい。
- ・若者が来たら、なんか新しくかっこいい。

そんな、懐かしさと新しさの両面をもつ
世界観を体現可能なインテリアや内装雰囲気。

#キーワード

- ・とまと村、 ・とまと村のフラグシップ店、いろんなどまとに出会えるエントランス
- ・仁淀ブルー ・立ち寄り、 ・カフェなど、高知といたら、ここに行く！みたいな拠点になりたい。

コンセプト元にしたイメージボード

MARUNI COLLECTION
NAOTO FUKASAWA



citrac

